

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 330 (通算 660 回)

2016 年 9 月 13 日 (火)

アカデミック・カレンダーの深化――

学事暦の再構築と教学運営の実際

～時間割・授業時間の設計と教務実務／学生・教員の国際交流強化～

- ※ 学期制の新デザイン／単位制度の弾力的運用／4 学期制・2 学期 6 モジュール制／教学運営進化
- ※ [山梨英和大] 新カリキュラムとフルーエンシー人材の育成／4 学期制の設計／BBYO D 環境
- ※ [岡山大] 60 分授業・4 学期制導入と「学びの強化」／PRIME プログラム～ 3×3 教育

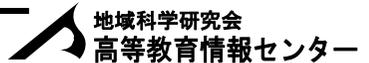
● 講師陣 ●

清水 一彦 氏 / (公) 山梨県立大学 理事長・学長

難波 道弘 氏 / 山梨英和大学 副学長

松川 昭博 氏 / (国) 岡山大学 高等教育開発推進機構 副機構長

2016 年 9 月 13 日 (火) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



地域科学研究会

高等教育情報センター

日時: 2016 年 9 月 13 日 (火) 13:00~16:40
 会場: 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町) 千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362
 アクセス: 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩 10 分

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名 <(株) 地域科学研究会 >
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。
 参加費: A. ご一名 (資料代込) 35,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 36,000 円 (送料、消費税込)
 C. 高等教育同人 (☆) 18,000 円 (消費税込)
 ※メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
 ☆高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認ください。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 330

2016 年 月 日

学事暦の再構築と教学運営の実際

(□に✓印を) □当日参加 □メディア参加
 支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込
 必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
13:00 ~ 14:20	<p>□ 学事暦の再構築と教学運営の進化 ~単位制度の運用と教育の質保証~</p> <p style="text-align: right;">山梨県立大学 清水 一彦</p> <p>1. わが国の単位制度と学期制 (1) セメスター制下のセメスター単位 (2) 大学設置基準の変遷と単位制度の形骸化 (3) 単位制度の弾力的運用</p> <p>2. 教育の実質化と学期制の新デザイン (1) 4学期制のメリット・デメリット (2) 3学期制から2学期6モジュール制 ~ 筑波大学の事例</p> <p>3. 教学ガバナンスと教育の内部質保証 (1) 教育関係共同利用拠点制度と教学改革 (2) 教育の内部質保証システムの構築 (3) 学修成果の可視化・測定化</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:30 ~ 15:30	<p>□ [山梨英和大] 新カリキュラムと4学期制の導入 ~フルーエンシーを身につけた地域で活躍する人材の育成~</p> <p style="text-align: right;">山梨英和大学 難波 道弘</p> <p>1. カリキュラム改革 (1) 地域で活躍する人材の育成 (2) 初年次教育とフルーエンシー (3) 多様な学びを支援するしくみ</p> <p>2. 4学期制 (1) 導入目的 (2) 学年暦の設計と導入へのプロセス (3) 成果と課題</p> <p>3. 教育の質的転換 (1) BBYOD(Build & Bring Your Own Device)環境での学び (2) アクティブラーニングの推進</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:40 ~ 16:40	<p>□ [岡山大] 教育改新、「学びの強化」 ~PRIMEプログラムと2016年度全学一斉60分授業・4学期制導入~</p> <p style="text-align: right;">岡山大学 松川 昭博</p> <p>1. PRIMEプログラム (1) めざす人材像 (2) 3x3教育 (3) プログラムの特色</p> <p>2. 60分授業・4学期制 (1) 導入の背景 (2) 導入プロセス (3) 現状と来年度に向けての取組</p> <p>3. 教育の質的転換 (1) カリキュラム開発支援 (2) アクティブラーニングの推進 (3) 成績評価</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>